

率先しよう  
LEAD THE WAY

# IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin



RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中条一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL (072) 622-2255 〒567-0881

例会 毎水曜日12時30分 ホテル日航茨木大阪 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL (072) 620-2121

会長/中西 勝 幹事/辰巳克平 会報委員長/野田征夫

委員/吉田 明、黒田悦男

姉妹クラブ: 台北西北区扶輪社 1967年6月7日締結

双子クラブ: インドネシア・チネレRC・ジョグジャカルタRC 2004年7月19日締結

No.16 平成18年11月 1日

## 本日の卓話

11月 1日 (水)

「ロータリー財団の現状」

地区財団奨学金・学友委員会

溝畑正信委員長

## 出席報告

第2304回例会			前々回(第2302回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
29 (8)	16	5	76.19 %	1	95.24 %

## 例会記録

第2304回例会 10月25日(水) 晴

ロータリーソング「我等の生業」斉唱

ゲスト・スピーカーご紹介

岩井祐造様 (RI 第2660地区 IM 第2組ガバナー補佐)



## 会長の時間

中西 勝会長

本日は、先週にご紹介しました岩井祐造ガバナー補佐をお迎えしての例会と、その後、クラブ協議会を開催します。

ロータリークラブが始まって102年目ですが、今日までのロータリーの歴史を見てみますと、いろいろ時代と共に議論されながらも変化をして来ています。

企業も時代の環境に対応しなければ、生き残れないのと同様に、ロータリークラブもまた、現在の環境に合わせて変化しなければなりません。

ロータリークラブは職業を通じて社会に貢献し、より多く地域社会への奉仕や国際奉仕をするためには、クラブを活性化しなければなりません。

先月、姉妹クラブの台北西北RCを訪問しました。姉妹提携して39年経過しますが、活動は大変元気があり、奉仕活動も積極的におこなっている印象を受け

ました。

台湾も大きく奉仕をする側になっています。

日本も61年前の終戦後には、ガリオア・エロア基金、ユニセフ、LARA物資、CARE物資など多くの支援を受けました。その当時の金額は、現在、日本が世界に対して行っているODAの年間予算(1兆5千億円)に換算すると、10年間分にも相当する支援を世界の国々、特に、アメリカから受けていました。そのお陰で現在の日本があるのです。

今、茨木RCで地域社会や世界で困っている人達を支援するために、より効果的なロータリークラブに活性化する必要があります。

RIや2660地区、また第2組12ロータリークラブの現在の状況を把握されておられる岩井ガバナー補佐からお話をいただき、クラブ協議会では、茨木RCがより活性化するためのアドバイスを岩井ガバナー補佐によりしく願います。

## 幹事報告

辰巳克平幹事

### 1、RI及び2660地区連絡事項

1) 2640地区・2660地区RAC交流会の案内

11/12(日)13:00

於:仁徳天皇陵横の大仙公園内(ウォークラリーと懇親会)

### 2、茨木市、他RCよりの依頼事項

1) 茨木防犯協会より暴力追放茨木市民大会のお礼状と感謝状

2) 茨木RACより10月度理事会報告

3) インドネシアセミナーへの案内

11/9(木)14:00~

於:リーガロイヤルホテル大阪3F



変役立ちました。

現在、2660地区では、CLPに取り組んでいますが、茨木RCでは、勉強会を開催し、前向きに取り組まれていることをお聞きしました。

今年度、RI会長は前年度に継続して、飢餓・貧困・識字率向上に取り組まれる方針です。

茨木RCの本年度会長方針は、会員増強については男女各1名以上の純増、地域社会や国際社会への取り組みについては、それぞれ一つ以上のプロジェクトを立ち上げること、その他、ロータリー財団寄付の目標は、140ドル以上、ベネファクター1名以上、米山奨学会寄付の目標は2万円以上を上げておられます。

クラブ活動でロータリークラブは、会員相互が親睦を図り、考え方や意見の違いも容認し、寛容の精神を持つ人達が、崇高な「四つのテスト」に照らして行動し、各自の職業を通じて地域社会、国家社会に奉仕するといわれています。

茨木RCだけでなく、国際的にも会員は減少にあり、また、会員の高齢化が進んでいます。そのような中であって、茨木RCは29名の会員で、素晴らしいWCSを展開されています。

## 委員会報告

### 茨木RCゴルフ同好会会計報告

倉内貞敏会員

【収入】	会費 @5,000×11名	55,000円
	くじより	10,000円
	寄付	5,000円
	前回繰越金	21,430円
【支出】	会食	46,000円
	賞品	22,000円
	差引	+2,000円
	次回繰越金	23,430円

### 米山記念奨学会寄付報告

本日、三好会員より寄付を頂きました

本日計 10,000円

本日までの合計 240,000円

## 卓話

### 「クラブ協議会」

RI第2660地区IM第2組  
ガバナー補佐 岩井祐造氏

司会/辰巳幹事

#### あいさつ

4年前、私が高槻RCの国際奉仕委員長の時、茨木RCの長澤・久保両会員には、大変お世話になりました。WCSでインドネシアを訪問された時も同行し、茨木RCのWCS活動をつぶさに見せていただき、その後の高槻RCのWCSの取り組みには、大

### クラブ奉仕委員会

久保委員長

本年度の重要テーマは、CLPです。

現在地区の資料をもとに、情報委員長が座長となって、勉強会を開催しています。また、今後も数回、開催予定です。そして、次年度は、CLPをもとに、クラブ運営を行う予定になっています。しかし、地区はCLPについて、どのようにお考えになっていますか？

### (ガバナー補佐)

\*地区のDLPでは、ガバナー補佐を選任することが重要であるととらえ、組織についての考えは、現在、特にありません。

### 出席委員会

倉内副委員長

本年度は、例会出席率の回復に努める。例会を

意義あるものにするための取組みを考えています。

#### 親睦活動委員会

岡野委員

会員間の交流と親睦の増進、ロータリー活動を通じて、理解と目的の遂行を増進する。

#### (ガバナー補佐)

- \* 親睦委員長は理事であるべきである。それほど重要な役職だ。

#### 会報・広報・雑誌・インターネットコミュニケーション委員会

野田委員長

会報を読みやすいものにする。「ロータリーの友」を読まれるようにするため、毎月、推薦記事を紹介する。ロータリーの活動を一般の人にも知らせるために、会報をインターネット配信する。地域にロータリー活動を提供するために、地域情報誌や日刊紙を使ってPRする。しかし、日刊紙への掲載は、諸般の事情で大変難しい。他のクラブの取組みを聞きたい。

#### (ガバナー補佐)

- \* 茨木RCは、WCS活動が優れているので、日刊紙でも扱ってくれるのでは……
- \* 地域にロータリー活動を理解してもらうには、PR活動が大変重要である。
- \* 情報委員長と連携して、会員への情報を提供すべき。

#### 職業分類・会員選考・規定情報委員会

秋山委員長

職業分類の見直し、ロータリー情報の発信と新入会員の研修、CLPフォーラム・規定情報集会の開催。

ところで、地区とクラブの関係がCLPの過渡期には、どのように対応すればよいかお聞きしたい。

#### (ガバナー補佐)

- \* 新入会員の指導については、入会時にあらかじめロータリーの概要について知らせる資料が必要
- \* 職業分類については、商工会議所の職業分類を参考に整理し、未充填の職業人を勧誘することが肝要。
- \* CLPについては、奉仕プロジェクトの委員は、同じ考えに纏まる必要がある。そのためには、3年間は同じプロジェクトに所属する必要がある。

また、完全な形にとらわれることなく、現在の委員会と併用することで、対応しては……。ただし、運用するためには、細則を定めておく

必要がある。地区もすべてが新しい組織にはならないだろう。また、財団・米山については、募金の拡大が目的であり、国際の中に入れることも可能である。

#### 会員増強委員会

笠原委員長

地区の委員長会議の資料で、他クラブの増強用パンフレットを見たが、茨木RCには、これまで作成されたものがないので、理事会の承認を得て、今回、作成することになった。

#### (ガバナー補佐)

- \* 2002年度と2006年度を比較すると、クラブ数は増えたが、会員数は世界で2万人、2660地区で1千人の減少である。会員増強については、真剣に取り組む必要がある。
- \* 会員増強にも情報委員長との連携が大切。

#### SAA・プログラム委員会

長澤委員長

本年度は、会員卓話と強調月間には、担当委員長の卓話を基本に実施する。

SAAは輪番制で運営する。

#### (ガバナー補佐)

- \* RCの生死は、SAAとプログラム委員会の運営如何にかかっている。
- \* 例会は「奉仕の道場」である。

#### 職業奉仕委員会

日野岡委員

2002年と2006年では、会員数が1千人減少したとの報告があったが、その原因は何か？

#### (ガバナー補佐)

- \* 経済的な理由
- \* 大企業の方針転換により、活動できなくなった
- \* 国際的な貧富の差によるもの
- \* 国際的な地域紛争やクーデターなどの不安要因

#### 社会奉仕委員会

坂井副委員長

「社会のつながり」を重視した活動の取組みを行う。

茨木養護学校への取組みは継続

行政の諸活動への参加

献血や命の電話などの地区事業への協力

茨木3RC合同事業の推進

CLPにおいて、理事会でどの時点において、会長方針を決定するのか？

#### (ガバナー補佐)

- \* 会長方針については、会長エレクトは、自分の年度の会長方針をエレクトの時に決めておく

必要がある。そのため、エレクトは役員予定者を十分把握する必要がある。

**青少年・ローターアクト委員会** 朱 委員  
会員の減少・高齢化のなかで、打開策として、RACへの取組みが考えられる。RACに積極的に働き掛けを行うことは、将来のロータリアンの育成に繋がる。  
RCの委員会活動とRACの活動の連携を図ることは、RACの教育手段にもなるし、卒業後は、ロータリアンの候補にも繋がる。なぜ、RACが衰退するのか、原因は何か？

#### (ガバナー補佐)

- \*ロータリアンとローターアクトとの年齢的な断層があり、ロータリアンとローターアクトの意思疎通に欠けることがある。
- \*多くのローターアクトがRCの会員事業所で大きな事業所の社員の場合があり、小さい事業所の場合は、時間や経済的な制限があり、活動が制約される場合がある。また、ローターアクトを卒業しても、ロータリーに入会することは少ない。しかし、小さい事業所の方が、転勤なども少なく、ロータリアンになる可能性が大きい。

**国際奉仕委員会** 橋本陽二委員長  
インドネシアへのWCS活動は、長澤・久保両会員の協力を得て、継続して活動している。  
また、台北西北RCとの関係は、毎年、記念例会に招待され、訪問を続けている。永い交流が続いている。

#### (ガバナー補佐)

- \*国際交流は比較的負担が少ないが、WCSは負担も多く、茨木RCのように会員数少ないクラブは余計に負担が掛るはずで、その中での活動実績は他クラブの模範となる。

**米山・ロータリー財団委員会** 辰巳幹事  
本年度、米山寄付の目標は、2万円、財団寄付の目標は@140ドル以上、ベネファクター1名以上を目標としている。

#### ガバナー補佐総評

茨木RCは、歴史と伝統のあるクラブであり、大森ガバナーを輩出したことや、茨木東および茨木西両RCのスポンサークラブでもあり、近年は、WCSで他クラブの模範となる活動を推進するなど、実績と実力のあるクラブだと評価しています。

今後の活躍を期待しています。

#### 中西会長謝辞

本日は、岩井ガバナー補佐には、公私ご多用の  
おり、茨木RCをご訪問いただき、クラブ協議会では、暖かいご指導ご鞭撻を賜り、誠にありがとうございました。心より厚く御礼申し上げます。

また、CLPにつきましては、今後とも、地区とクラブの仲立ちとなり、現状の委員会組織とCLPによる委員会組織の両立期間が短くなるよう、スムーズに体制移行ができますよう、よろしくご指導をお願い申し上げます。本日は誠にありがとうございました。

#### ニコニコ箱

ホームクラブ皆出席 三好  
クラブ協議会よろしくお祈りします  
岩井(G補佐)  
岩井ガバナー補佐、例会、クラブ協議会有難うございます。よろしくご指導下さい 中西、辰巳  
今週は良いことがありました 秋山  
岩田ガバナー補佐御来臨に対して 橋本(陽)  
親睦ゴルフコンペに優勝しました 橋本(陽)  
写真をいただいて 日野岡  
東京の国立劇場に於いて中村吉右衛門の大石蔵  
之助を観て来ました 笠原  
岩井ガバナー補佐、本日は大変有難うございます  
又インドネシアへ共に訪問致しましょう 久保  
体調を崩し、長い間休み申し訳ありません 三好  
岩井ガバナー補佐ありがとうございました  
長澤、多田  
岩井G補佐をお迎えして、又クラブ協議会欠席  
させて頂きます 吉田  
度々欠席と早退のお詫び、クラブ協議会欠席で申  
し訳ありません 山田  
山田会員カナダのおみやげありがとう  
秋山、中西、長澤、多田

本日計 50,000円  
累計 1,029,100円

#### 次回卓話

「医師と患者」

朱 明義会員

